

平成15年度 介護支援専門員（居宅）：全国調査

I. あなたのことについて、おたずねします。
あてはまる番号を○で囲んでください。

問1. あなたの性別を教えてください。

1. 男	2. 女
------	------

問2. あなたの年齢を教えてください

1. 20代	2. 30代	3. 40代
4. 50代	5. 60代	6. 70代以上

問3. あなたの介護支援専門員としての経験年数を教えてください。

1. 1年未満、	2. 1年～2年未満、	3. 2年～3年未満	4. 3年以上
----------	-------------	------------	---------

問4. 介護支援専門員になる前（直前）の勤務先を教えてください。

1. 病院	2. 診療所	3. 薬局
4. 介護老人福祉施設	5. 介護老人保健施設	6. 介護療養型医療施設
7. 訪問介護事業所	8. 訪問看護事業所	9. 通所介護事業所
10. 福祉用具貸与事業所	11. グループホーム	12. 有料老人ホーム
13. 在宅介護支援センター	14. 学校	15. その他（ ）

問5. あなたの介護支援専門員以外の資格について教えてください。

（該当するもの全てに○をつけてください）。

1. 医師	2. 歯科医師	3. 薬剤師
4. 社会福祉士	5. 介護福祉士	6. 看護師（准看護師含）
7. 保健師	8. ホームヘルパー	9. 理学療法士
10. 作業療法士	11. 鍼灸マッサージ師	12. 歯科衛生士
13. 栄養士	14. 社会福祉主事	15. その他（ ）

問6. あなたの雇用形態について教えてください（10月末日現在）。

1. 常勤専従	2. 常勤兼務	3. 非常勤専従	4. 非常勤兼務
---------	---------	----------	----------

問7. 兼務の方へお尋ねします。兼務の業務内容を教えてください。

1. 訪問介護	2. 訪問入浴介護	3. 訪問看護	4. 訪問リハビリテーション
5. 通所介護	6. 通所リハビリテーション	7. 在宅介護支援センター	
8. 痴呆対応型共同生活介護	9. 特定施設入所者生活介護		
10. 福祉用具貸与	11. 介護老人福祉施設	12. 介護老人保健施設	
13. 介護療養型医療施設	14. その他（ ）		

Ⅱ. あなたが所属する事業所について、おたずねします。
 あてはまる番号を○で囲むか、□枠内にご記入ください。

問 8. あなたが所属している事業所の所在地を教えてください。

都道府県	1. 市	2. 町	3. 村
------	------	------	------

問 9. あなたが所属している事業所の10月末現在の総利用者数（ケアプラン依頼数）を教えてください。

1. 1～50人以下	2. 51～100人	3. 101～150人
4. 151～200人	5. 201～250人	6. 251～300人
7. 301～350人	8. 351～400人	9. 401人以上

問 10. あなたが所属している事業所には、10月末現在、あなたを含めて何人の介護支援専門員がいますか。

※人員は、整数でお答えください。

		専 従	兼 務
常 勤		人	人
非 常 勤		人	人

問 11. あなたが所属している事業所には、10月末現在、何人の事務補助員がいますか。

※人員は、整数でお答えください。

		専 従	兼 務
常 勤		人	人
非 常 勤		人	人

問 12. 事務補助員は、どのような仕事をしていますか。

1. 顧客データ管理	2. 給付管理票作成	3. 請求書作成
4. 訪問日程調整	5. ケアプラン作成（パソコン操作）	
6. 訪問記録作成		
7. その他 {	}	

※専従と兼務について

専従しているとは、もっぱら居宅介護支援業務を行っている場合をいいます。兼務とは、他に主な業務を行いながら、居宅介護支援業務を行っている場合をいいます。

問19 あなたの10月分の報酬（総支給額）を教えてください。
（常勤の方のみお答えください）

1. 15万円以下	2. 15～20万円	3. 21～25万円
4. 26～30万円	5. 31～35万円	6. 36～40万円
7. 41～45万円	8. 46～50万円	9. 51～55万円
10. 56～60万円	11. 61万円以上（金額 万円）	

問20 あなたは、現在の報酬に満足していますか。

1. 満足	2. ほぼ満足	3. やや不満	4. 不満	5. どちらともいえない
不満の理由 ()				

問21 あなたは、どのくらいの報酬を希望しますか。

1. 15万円以下	2. 15～20万円	3. 21～25万円
4. 26～30万円	5. 31～35万円	6. 36～40万円
7. 41～45万円	8. 46～50万円	9. 51～55万円
10. 56～60万円	11. 61万円以上（金額 万円）	

問22. あなたの10月中の居宅介護支援（ケアマネジメント）業務の実施状況を教えてください。

(1) 課題分析票の作成

1. できている	2. ほぼできている	3. あまりできていない	4. できていない
→できない理由：1. 時間がない 2. 煩雑 3. 必要性を感じない 4. その他			

(2) ご利用者宅への訪問

1. できている	2. ほぼできている	3. あまりできていない	4. できていない
→できない理由：1. 時間がない 2. 煩雑 3. 必要性を感じない 4. その他			

(3) サービス計画書（1）（2）（3）の作成

1. できている	2. ほぼできている	3. あまりできていない	4. できていない
→できない理由：1. 時間がない 2. 煩雑 3. 必要性を感じない 4. その他			

(4) ご利用者へ計画書（1）（2）（3）の説明・同意

1. できている	2. ほぼできている	3. あまりできていない	4. できていない
→できない理由：1. 時間がない 2. 煩雑 3. 必要性を感じない 4. その他			

(5) 計画書（1）（2）（3）計画の交付（ご利用者）

1. できている	2. ほぼできている	3. あまりできていない	4. できていない
→できない理由：1. 時間がない 2. 煩雑 3. 必要性を感じない 4. その他			

(6) 計画書（1）（2）（3）の交付（サービス担当者）

1. できている	2. ほぼできている	3. あまりできていない	4. できていない
→できない理由：1. 時間がない 2. 煩雑 3. 必要性を感じない 4. その他			

(7) 更新、変更時における計画書(1)(2)(3)の見直し

1. できている 2. ほぼできている 3. あまりできていない 4. できていない
→できない理由：1. 時間がない 2. 煩雑 3. 必要性を感じない 4. その他

(8) サービス担当者会議の開催

1. できている 2. ほぼできている 3. あまりできていない 4. できていない
→できない理由：1. 時間がない 2. 煩雑 3. 必要性を感じない 4. その他

(9) サービス担当者への意見聴取

1. できている 2. ほぼできている 3. あまりできていない 4. できていない
→できない理由：1. 時間がない 2. 煩雑 3. 必要性を感じない 4. その他

(10) 介護支援経過記録

1. できている 2. ほぼできている 3. あまりできていない 4. できていない
→できない理由：1. 時間がない 2. 煩雑 3. 必要性を感じない 4. その他

(11) モニタリング訪問の記録

1. できている 2. ほぼできている 3. あまりできていない 4. できていない
→できない理由：1. 時間がない 2. 煩雑 3. 必要性を感じない 4. その他

問23. あなたは、10月中に行った居宅介護支援（ケアマネジメント）業務において、どの業務にどのくらいの時間を割きましたか。（わかる範囲でお答えください）

1. アセスメント（相談・課題分析・利用者訪問等）	（	時間/月
2. ケアプラン作成（プラン作成・担当者会議開催等）	（	時間/月
3. 事業者との調整（電話・FAX等）	（	時間/月
4. モニタリング（利用者訪問・記録）	（	時間/月
5. 給付管理（給付管理票作成・請求書作成等）	（	時間/月
6. 記録整備（書類の整備、保管等）	（	時間/月

問24. 現在の運営基準にしたがって居宅介護支援（ケアマネジメント）業務を行う場合、妥当な担当件数は何件（人）だと思いますか。

1. 10人以下	2. 11～20人	3. 21～30人	4. 31～40人
5. 41～50人	6. 51～60人	7. 61～70人	8. 71～80人
9. 81～90人	10. 91～100人		

問25. 本来の居宅介護支援（ケアマネジメント）業務を行う上での、妥当な介護報酬は、1件あたり何単位だと思いますか。

1. 850単位以下	2. 851～1000単位	3. 1001～1250単位
4. 1251～1500単位	5. 1501～1750単位	
6. 1750～2000単位	7. 2001単位以上	

問26. 居宅介護支援（ケアマネジメント）の「評価項目」として、次の項目は重要だと思いませんか。

(1) 課題分析票の作成

1. 重要	2. まあまあ重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
重要と考える理由 ()			

(2) ご利用者宅への訪問

1. 重要	2. まあまあ重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
重要と考える理由 ()			

(3) サービス担当者会議の開催

1. 重要	2. まあまあ重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
重要と考える理由 ()			

(4) サービス担当者への意見聴取

1. 重要	2. まあまあ重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
重要と考える理由 ()			

(5) ご利用者へのケアプランの説明・同意

1. 重要	2. まあまあ重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
重要と考える理由 ()			

(6) ご利用者へのケアプランの交付

1. 重要	2. まあまあ重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
重要と考える理由 ()			

(7) サービス担当者へのケアプランの交付

1. 重要	2. まあまあ重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
重要と考える理由 ()			

(8) 月1回のモニタリング訪問

1. 重要	2. まあまあ重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
重要と考える理由 ()			

(9) モニタリング訪問時の記録

1. 重要	2. まあまあ重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
重要と考える理由 ()			

(10) 計画見直しのための訪問

1. 重要	2. まあまあ重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
重要と考える理由 ()			

(11) 4種類以上のサービスを盛り込んだケアプラン

1. 重要	2. まあまあ重要	3. あまり重要でない	4. 重要でない
重要と考える理由 ()			

問27. 加算・減算について、管理者等から介護報酬の不正請求につながる不適切な指示がありますか。

1. ある	具体的な状況（内容）を記載
2. ない	

問28. ケアプラン作成にあたり、サービス種類や事業所の選定等について、管理者等から介護支援専門員の公平・中立に反するような不適切な指示がありますか。

1. ある	具体的な状況（内容）を記載
2. ない	

問29. あなたの事業所の管理者は介護支援専門員の資格を持っていますか。

1. 持っている	2. 持っていない
----------	-----------

問30. 居宅介護支援（ケアマネジメント）は利用者の立場に立って、公平・中立に行わなければならないとされ、事業所として独立しなければいけないと言われますが、あなたはどのように思いますか。

1. 独立した方がよい	2. 独立しなくてもよい	3. どちらともいえない
理由 []		

問31. あなたは、公平・中立な居宅介護支援（ケアマネジメント）を行うために、どうすれば良いと思いますか。

--

問32. あなたは、介護支援専門員として、やりがいを感じていますか。また、どのような点にやりがいを感じていますか。

1. 非常に感じている	2. どちらかといえば感じている
3. あまり感じていない	4. 感じていない
5. どちらともいえない	6. その他 ()
◆やりがいを感じている点 []	

問33. 現在、あなたが一番悩んでいることは何ですか。

1. 制度のこと	2. 利用者のこと	3. 管理者のこと	4. 事業者のこと
5. その他 ()			
◆具体的にご記入ください。 []			

IV. あなたのご意見を自由にお書きください。

問34. 今後、居宅介護支援（ケアマネジメント）の質を高めるために最も必要なことは何だと思えますか。

問35. 介護保険制度に関すること、市町村（保険者）に関すること、管理者に関すること、事業者に関すること、利用者に関することなど、あなたが日頃感じていることやご意見を自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

この調査票は、平成15年 12 月 26 日までに投函してください。

この調査は、一人ひとりの介護支援専門員の実態を正確に把握するために実施するものです。したがって、調査票は、事業所を介さずに配布し、回収いたします。あなたが日頃感じていることを素直に、ありのままをご記入ください。一人ひとりの介護支援専門員の声が多く集まることにより、現場の実態がより正確に浮かび上がってくると思います。あなたの意見を制度改善に活かすためにも、是非、調査にご協力願います。

この調査に関するお問い合わせ、ご意見等は、下記の事務局までお願いいたします。

**全国介護支援専門員連絡協議会
調査研究委員会事務局**

NPO法人 神奈川県介護支援専門員協会

電話 045-671-0284 FAX 045-671-0295

〒231-0005 横浜市中区本町 2-10 横浜大栄ビル8階

介護支援専門員実態調査研究委員会 委員名簿

委員

	氏 名	所 属 機 関
①	磯崎 初仁	中央大学法学部 教授
2	大塚 智子	徳島県介護支援専門員協会 会長
3	齊藤 学	NPO法人 神奈川県介護支援専門員協会 理事長
④	深谷 昌弘	慶應義塾大学総合政策学部 教授
5	山田 圭子	群馬県介護支援専門員連絡協議会 理事
6	山本 明芳	広島県介護支援専門員連絡協議会 会長

◎委員長 ○副委員長

事務局(遂行体制)

	氏 名	所 属 機 関
1	村田 久	早稲田大学 博士 (人間科学)
2	高砂 裕子	NPO法人 神奈川県介護支援専門員協会 副理事長
3	瀬戸 恒彦	全国介護支援専門員連絡協議会 事務局長 NPO法人神奈川県介護支援専門員協会 理事
4	菅野 吉之	全国介護支援専門員連絡協議会事務局 (社会保険労務士)